

2019年度

大学等における 男女共同参画 推進セミナー

参加費
無料

令和元年 12月20日(金) 13:00~18:00

テーマ 女性研究者支援から広げる大学等の男女共同参画

【会場】 主婦会館プラザエフ 9階 スズラン (〒102-0085 東京都千代田区六番町15)

【対象】 大学・短期大学・高等専門学校 の役職員、男女共同参画に携わる教職員

【定員】 80名

【参加費】 無料 ※情報交換会に参加希望の方は3,000円(税込み)

基調講演

大学等における男女共同参画の 現状と展望

講師 岩渕 明 岩手大学長

大学等に求められている女性活躍・男女共同参画推進の取組において、特に女性研究者支援とそれを推進するリーダーシップのあり方、そして今後の展望についてお話しいただきます。



パネルディスカッション

大学等が直面する男女共同参画を巡る課題の解決にむけて

近年、女性研究者支援や働き方改革により大学等の女性研究者が微増している一方、教授レベルでは顕著な伸びが見られないなど、職位や分野におけるジェンダー格差という新たな男女共同参画の課題も見えてきました。

女性活躍を進める上で大学等が直面する課題を見える化し、課題解決へのヒントを探ります。また、女性研究者が活躍できる環境を整えることが、男女を問わず教職員全体や学生、ひいては学内全体の活性化につながる可能性があることやそのための具体的な方策について考えます。



〔コーディネーター〕
伊藤 公雄

京都産業大学客員教授・ダイバーシティ推進室長
京都大学・大阪大学名誉教授



〔パネリスト〕
工藤 眞由美

大阪大学 理事・副学長



〔パネリスト〕
松原 洋子

学校法人立命館 理事・副総長
立命館大学 副学長



〔パネリスト〕
栞原 靖

独立行政法人国立高等専門学校機構
執行調整役・理事長特別補佐

【主催】



独立行政法人
国立女性教育会館
National Women's Education Center

【後援】

一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、
日本私立大学団体連合会、全国公立短期大学協会、日本私立短期大学協会、
独立行政法人国立高等専門学校機構、全国ダイバーシティネットワーク(申請中)

参加費
無料

2019年度

大学等における男女共同参画推進セミナー

《日程》

12:30～13:00	受付	会場：主婦会館プラザエフ 9階 スズラン
13:00～13:30	開会	主催者あいさつ・趣旨説明 内海 房子 国立女性教育会館 理事長
13:30～14:20	基調講演	「大学等における男女共同参画の現状と展望」 講師：岩瀨 明 岩手大学長
14:30～16:30	パネルディスカッション	「大学等が直面する男女共同参画を巡る課題の解決にむけて」 コーディネーター：伊藤 公雄 京都産業大学 客員教授・ダイバーシティ推進室長 京都大学・大阪大学名誉教授 パネリスト：伊藤真由美 大阪大学 理事・副学長 松原 洋子 学校法人立命館 理事・副総長 立命館大学 副学長 栗原 靖 独立行政法人国立高等専門学校機構 執行調整役・理事長特別補佐
17:00～18:00	情報交換会 (希望者のみ)	参加費：3,000円 会場：主婦会館プラザエフ 2階 レストランエフ

お申込み方法

〈国立女性教育会館ホームページにある申込フォーム〉

2019年度「大学等における男女共同参画推進セミナー」からお申込みください。



前回参加者の声

内容の濃い研修でした。ここで得たことを学内に持ち帰り、情報共有して、進んでいきたいと思えます。

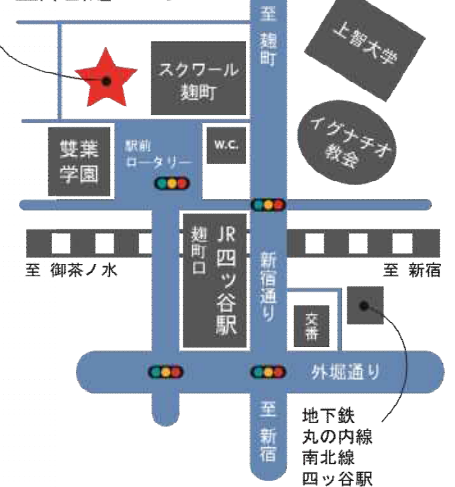
今まで男女共同参画ということにあまり関心を持っていなかったが、今回のセミナーをきっかけに、このテーマについて、改めて考えるきっかけとなりました。

普段、疑問に思っていたことや、どうしたらいいのかわからないことについて、お話が聞けて勉強になった。男女共同参画について、もっと理解を深めていきたい。

気づきが多く、質の良い学びの場となりました。素晴らしいプログラムをありがとうございます。この場をスタートに、自分なりに考えたり、調べたりしたいと思います。

会場へのアクセス

JR四ツ谷駅麹町口前
主婦会館プラザエフ



- JR「四ツ谷駅」麹町口 徒歩1分
- 東京メトロ丸の内線「四ツ谷駅」1番出口 徒歩3分
- 東京メトロ南北線「四ツ谷駅」3番出口 徒歩3分

【お申込み・問合せ先】

独立行政法人

国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

事業課

TEL 0493-62-6724

MAIL progdiv@nwec.jp

URL <https://www.nwec.jp>

NWEC 検索

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙
リサイクルできます。